

学科名	電気通信工学科						
科目名	工業科教育法Ⅱ						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	後期		
必修・選択の別	教職必修						
担当者	平野 剛						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科「工業」の科目構成の内容と編成を説明できる。</li> <li>・指導内容と教材、教具を用いた教育技術の構成を説明できる。</li> <li>・学習指導案の機能を説明し、作成できる。</li> <li>・授業評価の考え方と評価法を説明できる。</li> </ul>						
日程と内容	9/17 工業高等学校の教育課程編成、新学習指導要領 9/24 専門教科の科目構成、授業の展開と教育評価 10/1 共通履修科目と原則必修科目 10/8 第1回模擬授業 10/15 第1回模擬授業 10/22 学校設定科目、施設・設備の運営と管理 10/29 特別活動、進路指導 11/12 進路指導、社会に開かれた工業高等学校 11/19 新しいタイプの工業高等学校 11/26 教育実習への取り組み 12/3 専門教科「工業」の学習指導案作成（演習） 12/10 授業技術と評価、総合演習 12/17 第2回模擬授業 12/24 第2回模擬授業 1/14 定期試験 1/21 定期試験解答						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	20%					
	演習	30%	計	100%			
授業到達目標の達成度	到達目標の項目は概ね講義に盛り込むことが出来たと考えている。						
反省点	受講生が6名と少数であったため、模擬講義も各学生に合わせたアドバイスを送ることが出来た。						
来年度の計画	受講人数にもよるが、来年度も模擬講義を2回実施したい。						
授業評価アンケートに対するコメント	総合評価は9.2であり、個別評価も4.5以上であったため、概ね学生は満足したと思われる。						
履修登録者数	7名	定期試験 受験者数	6名	合格者数	6名	合格率	100%